

# 当館に寄贈された佐藤仁氏旧蔵資料について －その概要－

佐藤良宣 滝本 敦 岡本 洋\*

Outline of Materials Donated to Aomori Prefectural Museum What Used Be Mr. Hitoshi Sato's Collection

SATO Yoshinobu, TAKIMOTO Atsushi and OKAMOTO Yo

キーワード:

## はじめに－ご経歴等と旧蔵資料

青森県立郷土館では、開館以来、資料の収集につとめ、収蔵資料の充実に努めてきた。なかでも、資料の寄贈については、現在でも収集資料の大部分を占める。

今年度歴史分野ではいくつかの資料の寄贈を受けたが、そのなかでも大きなウエイトを占めるものは、写真を中心とした、故佐藤仁氏旧蔵の資料である。

佐藤仁氏は1933年新潟県に生まれ、弘前大学文学部を卒業したあと、柴田学園高等学校講師、次いで県立高等学校の教員として教鞭を執るかたわら、県内の地方史・考古学を研究した。学校の課外活動として、生徒たちとともに、夏休みを利用して遺跡の発掘を行うなど、郷土史の調査も行っていた。1993年(平成5)年3月に定年退職した後も浪岡町史、青森県史など、自治体史編さんにも携わり、地方史に関する執筆を続けていた。2020年(令和2)年1月6日に御逝去された。<sup>(1)</sup>その後、関係者から連絡があり、調査を続け、同年7月3日付けで御遺族から当館にその所蔵資料の一部が寄付された。

佐藤氏は、本県教育委員会および当館の事業にも御協力頂いた。

その筆頭が、青森県による「歴史の道」調査である。1982～1985(昭和57～60)年度にかけて、文化庁の補助事業として、地元研究者の協力のもとに調査が進められ、県内の近世以来の街道についての調査報告書が作成された。この事業では、当館の歴史分野が報告書の編集を行っている。そのなかで佐藤氏は、羽州街道・西浜街道・奥州街道、田名部道で専門調査員を務めていた。

また、青森県近代化遺産調査では、交通・産業関係の遺構等を調査している。

佐藤氏は、生前の一昨年から地域の研究者や高校教員時代の教え子等の協力を受け、所蔵資料の整理を進め、御逝去後も整理は継続された。当館にもそれら資料の一部が寄贈された。以下にその概要を紹介したい。これら資料は県内の博物館等に寄贈されたり、研究者等が譲り受けたものもある。

## 寄贈資料の概要

### (1) 地形図・地勢図 220点

おおよそ道南から中国地方くらいまでの地域の5万分の1地形図・20万分の1地勢図・輯成図等である。時代は明治中期のものから1955(昭和30)年までに発行されたものである。一部の図には、書き込みがみられ、図の一部を切り取ったり、隣接する地域の図と貼り合わせて使用した形跡があるが、佐藤氏ではなく、前の持ち主が切り貼りのものであると思われる。また、「浪岡」という捺印のあるものも数点ある。それら地図類に同包されていた資料には、1930(昭和5)年から1941(昭和16)年までの間に発行された、福島県を中心とした東北地方出身者の親睦会機関紙『郷土新報』等が含まれる。同紙に掲載されている寄稿文のなかには、「浪岡具雄」の署名のあるものも少なくない。浪岡具雄とは、浪岡北畠氏の末裔であり、工学系出版社のオーム社の役員を務めている。このことから、これら地図類は、浪岡具雄かその親族の持ち物であったことをうかがわせる。おそらく、浪岡町史の編纂時、佐藤氏が独自に調査した際に、関係者から譲り受けたものと考えられる。<sup>(2)</sup>

### (2) スライド 47点

スライドの点数は、スライドファイル、あるいはその他の容器ごとで数えている。資料を受け取った当時、ブック型スライドファイル42冊のほか、段ボール箱4箱、キャビネット1個分という状態であった。

---

\* 佐藤良宣 青森県立郷土館 学芸主幹、滝本敦 同 研究主査、岡本洋 同 主任学芸主査。

〒030-0802 青森市本町二丁目8-14

(1) 工藤清泰「国史研究会草創期の一人・佐藤仁先生」(『弘前大学国史研究』第149号,2020年。)

(2) このことについては、工藤清泰氏からご教示を受けた。

段ボール箱のものは、佐藤氏の自宅にあった棚から見つかったものである。段ボール箱のものとキャビネットに納められていたスライドの多くは、おおむねフィルム1本分ずつがフォルダにマウントを装着した状態で、小さなプラスチックケースに区分されている。

スライドファイルには、おおむねタイトルがつけられており、その内容をある程度推測することができる。それらのタイトルのなかには、「近代化遺産調査 鉄道・農業・下北開発・軍」「浪岡文化財 史跡」「板碑の研究」など、佐藤氏がこれまで手がけた自治体史や当館、青森県関係の調査をうかがわせるものが多い。「奥州街道」「西浜街道」「羽州街道」といった、「歴史の道」調査との関係をうかがわせるタイトルもあるが、収められているものはカラーのスライドであり、被写体から想像すると、おおよそ平成前半くらいに撮影されたものが多いものと思われる。おそらく「歴史の道」調査終了後も佐藤氏は独自に調査を続けていたものと想像される。

現在、それらスライドは、まずは全容を把握するため、ファイルに入っていない段ボール箱やキャビネット内のものを先にスキャンを進めている途中である。その中には、三春（福島県）で1969（昭和44）年に撮影されたものも存在した。

### （3）ネガ 1点

段ボール箱1箱分である。ネガの袋に記されたタイトルから県内外の史跡・文化財を撮影したものであることがうかがわれる。今後、詳細の分析を進めることになる。

### （4）アルバム 47点

多くはカラープリントを納めたアルバムである。多くのアルバムには「近代化遺産調査」という文字が見える。その調査の際に撮影されたものと推定される。佐藤氏が担当した交通関係のタイトルが多い。「羽州街道」「百沢街道」「奥州街道」というタイトルが見える。

### （5）フラットファイル 27冊

白黒のプリントを貼り付けた紙が綴じ込まれている。タイトルには「目屋街道」「十和田市→三本木稲生川以南」「野辺地—中野→〔本道〕」「入海辺道」など、街道の調査で撮影されたことをうかがわせるものが多い。但し、それらタイトルの中には、「歴史の道」調査で担当していないはずの街道の名前も見える。かつて当館で「歴史の道」調査報告書の編集に当たった福井敏隆氏によると、それら佐藤氏が独自に調査をしたものと考えられるという。

### （6）ファイルボックス 1箱

多くはカラーのプリントが小さな封筒に分けられて納められていた。旧浪岡町関係の史跡の写真のほか、津軽地方各地の史跡・文化財等が撮影されたものである。

## 附属の資料—書籍・資料コピー・時刻表等

これら資料に附属し、様々な資料コピーや書籍等も受け取っている。

資料のコピーには、明治期から昭和戦前期までの新聞を複写したものがほとんどであり、交通史関係記事を多く含まれると期待される。

書籍には、『明治期鉄道史資料』のうち、第2集の日本鉄道沿革史2冊、『大正期鉄道史資料』のうち『鉄道国有始末一斑』や『谷の響』（県立図書館発行）、能田多代子『みちのくの民俗』等がある。これらは、当館の図書として登録した。

このほか、鉄道やバスの時刻表も含まれる。バスの時刻表については、県内各地の路線バス時刻表のほか、他県の時刻表も含まれる。特に、弘南バスの時刻表については、昭和30年代から平成30年まで膨大な量が存在するが、ここでは弘前地区の掲示用時刻表の一覧をかかげる（表1）。これとは別に弘前周辺の時刻表としては桜まつり期間限定のもの、高速バス時刻表等がある。

鉄道の時刻表の場合は、バックナンバーはしばしば図書館に收藏され、復刻版も刊行されているなど、過去の時刻表を閲覧することは必ずしも難しくはない。しかし、バスの時刻表については、図書館に所蔵があるとは限らない。そうした希少性を鑑み、附属の資料として受け取ることにした。

表1 弘南バス弘前管内・市内時刻表（揭示用に限る）

No.	改正日付	タイトル	数量	No.	改正日付	タイトル	数量
1	S37.11.21	弘前市内冬期時刻表	1	35	S49.12.21	弘前管内冬期時刻表	1
2	S38.11.21	弘前市内線冬期時刻表	1	36	S50.4.10	弘前管内夏期時刻表	1
3	S39.12	市内冬期時刻表	1	37	S50.12	弘前管内冬期時刻表	2
4	S39.12	弘前管内冬期時刻表	1	38	S51.4	弘前管内夏期時刻表	4
5	S40.4.11	弘前管内時刻表	1	39	S51.12	弘前管内冬期時刻表	2
6	S40.4.1	弘前市内時刻表	1	40	S52.12.30	弘前管内冬期時刻表	1
7	S40.12	弘前管内冬期時刻表	1	41	S53.5.21	市内夏期時刻表	3
8	S41.3	弘前管内時刻表	1	42	S53.5.21	弘前管内夏期時刻表	(3) 2
9	S41.3	弘前市内時刻表	1	43	S53.5.21	弘前管内夏期時刻表	(4) 2
10	S42.3.21	弘前管内時刻表	1	44	S54.1.10	弘前管内冬期時刻表	3
11	S42.3	弘前市内時刻表	2	45	S54.1.10	市内冬期時刻表	3
12	S42.12.25	弘前管内冬期時刻表	2	46	S54.4.29	弘前管内夏期時刻表	2
13	S42.12.25	市内時刻表	2	47	S55.1.10	弘前管内冬期時刻表	4
14	S43.4.1	弘前管内夏期時刻表	3	48	S55.1.10	市内冬期時刻表	1
15	S43.12.25	弘前管内冬期時刻表	2	49	S56.1.16	弘前管内冬期時刻表	2
16	S43.12.25	市内冬期時刻表	2	50	S56.4.28	弘前管内夏期時刻表	2
17	S44.4.10	弘前管内夏期時刻表	1	51	S56.4.28	市内夏期時刻表	1
18	S44.4.5	弘前市内夏期時刻表	2	52	S56.12.28	市内冬期時刻表	1
19	S44.10.15	市内夏期時刻表	1	53	S56.12.28	弘前管内冬期時刻表	1
20	S44.12.25	市内冬期時刻表	1	54	S57.4.10	市内夏期時刻表	2
21	S45.4.1	市内夏期時刻表	1	55	S57.4.10	弘前管内時刻表	4
22	S45.12.17	市内冬期時刻表	1	56	S57.12.24	市内冬期時刻表	1
23	S46.4.1	弘前管内夏期時刻表	1	57	S57.12.24	弘前管内冬期時刻表	1
24	S46.4.1	市内夏期時刻表	1	58	S58.4.17	市内夏期時刻表	4
25	S46.12.21	弘前管内冬期時刻表	2	59	S58.4.17	弘前管内時刻表	2
26	S46.12.21	市内冬期時刻表	2	60	S58.12.24	市内冬期時刻表	(5) 3
27	S47.4.1	弘前管内夏期時刻表	1	61	S58.12.24	弘前管内冬期時刻表	3
28	S47.4.1	市内時刻表	1	62	S59.4.6	市内時刻表	2
29	S47.12.21	弘前管内冬期時刻表	2	63	S59.4.6	弘前管内時刻表	2
30	S47.12.21	市内冬期時刻表	2	64	S59.12.15	弘前管内冬期時刻表	2
31	S48.4.1	弘前管内夏期時刻表	1	65	S59.12.15	市内冬期時刻表	2
32	S48.4.1	市内時刻表	3	66	S60.4.8	市内時刻表	1
33	S49.4.8	弘前管内夏期時刻表	4	67	S60.4.8	弘前管内時刻表	1
34	S49.4.8	市内時刻表	4	68	S60.12.16	市内時刻表	2

No.	改正日付	タイトル	数量
68	S60.12.16	弘前管内時刻表	2
69	S61.4.7	市内時刻表	2
70	S61.4.7	弘前管内時刻表	3
71	S61.12.24	市内時刻表	1
72	S61.12.24	弘前管内時刻表	2
73	S62.4.7	市内時刻表	1
74	S62.4.7	弘前管内時刻表	2
75	S62.12.15	市内時刻表	1
76	S62.12.15	弘前管内時刻表	2
77	S63.4.6	市内時刻表	1
78	S63.4.6	弘前管内時刻表	1
79	S63.12.13	市内時刻表	2
80	S63.12.13	弘前管内時刻表	2
81	H1.4.10	市内時刻表	3
82	H1.4.10	弘前管内時刻表	3
83	H1.12.13	市内時刻表	2
84	H1.12.13	弘前管内時刻表	2
85	H2.4.6	市内時刻表	3
86	H2.4.6	弘前管内時刻表	2
87	H2.12.10	弘前近郊時刻表 No.1	3 <sup>(6)</sup>
88	H2.12.10	弘前近郊時刻表 No.2	3 <sup>(6)</sup>
89	H2.12.10	弘前近郊時刻表 No.3	3 <sup>(6)</sup>
90	H3.4.8	弘前近郊時刻表 No.1	2 <sup>(6)</sup>
91	H3.4.8	弘前近郊時刻表 No.2	3 <sup>(6)</sup>
92	H3.4.8	弘前近郊時刻表 No.3	2 <sup>(6)</sup>
93	H3.12.9	弘前近郊時刻表 No.1	2 <sup>(6)</sup>
94	H3.12.9	弘前近郊時刻表 No.2	1 <sup>(6)</sup>
95	H3.12.9	弘前近郊時刻表 No.3	3 <sup>(6)</sup>
96	H4.4.6	弘前近郊時刻表 No.1	2 <sup>(6)</sup>
97	H4.4.6	弘前近郊時刻表 No.2	2 <sup>(6)</sup>
98	H4.4.6	弘前近郊時刻表 No.3	2 <sup>(6)</sup>
99	H4.12.1	弘前管内時刻表	5
100	H5.4.6	弘前管内時刻表	3
101	H5.12.1	弘前管内時刻表	1
102	H6.4.6	弘前管内時刻表	2 <sup>(7)</sup>

No.	改正日付	タイトル	数量
103	H6.12.21	弘前管内時刻表	2
104	H7.4.6	弘前管内時刻表	3
105	H7.12.11	弘前管内時刻表	1 <sup>(7)</sup>
106	H8.3.21	弘前管内時刻表	3
107	H8.12.9	弘前管内時刻表	2
108	H9.3.21	弘前管内時刻表	1
109	H11.3.21	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	2
110	H11.3.21	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	2
111	H11.3.21	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	1
112	H11.3.21	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	2
113	H11.3.21	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	2
114	H11.3.21	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	2
115	H11.12.21	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	1
116	H11.12.21	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	1
117	H11.12.21	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	1
118	H12.3.21	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	3
119	H12.3.21	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	3
120	H12.3.21	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	3
121	H12.3.21	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	3
122	H12.3.21	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	3
123	H12.3.21	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	3
124	H13.4.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	1
125	H13.4.1	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	1
126	H13.4.1	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	1
127	H13.4.1	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	1
128	H13.4.1	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	1
129	H13.4.1	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	1
130	H13.12.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	
131	H13.12.1	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	
132	H13.12.1	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	

No.	改正日付	タイトル	数量	No.	改正日付	タイトル	数量
133	H13.12.1	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面		163	H16.4.1	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	1
134	H13.12.1	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	1	164	H16.4.1	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	1
135	H13.12.1	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	1	165	H16.4.1	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	1
136	H14.7.22	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	1	166	H17.4.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	2
137	H14.7.22	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	1	167	H17.4.1	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	2
138	H14.7.22	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	1	168	H17.4.1	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	2
139	H14.7.22	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	1	169	H17.4.1	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	2
140	H14.7.22	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	1	170	H17.4.1	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	2
141	H14.7.22	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	1	171	H17.4.1	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	2
142	H14.12.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	1	172	H17.12.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	2
143	H14.12.1	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	1	173	H17.12.1	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	2
144	H14.12.1	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	1	174	H17.12.1	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	2
145	H14.12.1	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	1	175	H17.12.1	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	2
146	H14.12.1	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	1	176	H17.12.1	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	2
147	H14.12.1	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	1	177	H17.12.1	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	2
148	H15.4.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	1	178	H18.4.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	1
149	H15.4.1	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	1	179	H18.4.1	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	1
150	H15.4.1	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	1	180	H18.4.1	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	1
151	H15.4.1	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	1	181	H18.4.1	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	1
152	H15.4.1	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	3	182	H18.4.1	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	1
153	H15.4.1	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	3	183	H18.4.1	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	1
154	H15.12.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	3	184	H18.12.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	1
155	H15.12.1	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	3	185	H18.12.1	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	1
156	H15.12.1	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	3	186	H18.12.1	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	1
157	H15.12.1	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	3	187	H18.12.1	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	1
158	H15.12.1	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	1	188	H18.12.1	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	1
159	H15.12.1	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	1	189	H18.12.1	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	1
160	H16.4.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	1	190	H19.4.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	1
161	H16.4.1	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	1	191	H19.4.1	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	1
162	H16.4.1	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	1	192	H19.4.1	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	1

No.	改正日付	タイトル	数量	No.	改正日付	タイトル	数量
193	H19.4.1	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	1	223	H22.4.1	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	1
194	H19.4.1	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	1	224	H22.4.1	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	1
195	H19.4.1	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	1	225	H22.4.1	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	1
196	H19.12.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	1	226	H22.12.4	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	1
197	H19.12.1	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	1	227	H22.12.4	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	1
198	H19.12.1	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	1	228	H22.12.4	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	1
199	H19.12.1	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	1	229	H22.12.4	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	1
200	H19.12.1	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	1	230	H22.12.4	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	1
201	H19.12.1	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	1	231	H22.12.4	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	1
202	H20.12.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	2	232	H23.4.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	1
203	H20.12.1	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	2	233	H23.4.1	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	1
204	H20.12.1	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	2	234	H23.4.1	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	1
205	H20.12.1	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	2	235	H23.4.1	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	2
206	H20.12.1	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	2	236	H23.4.1	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	2
207	H20.12.1	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	2	237	H23.4.1	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	1
208	H21.4.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	2	238	H23.12.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	1
209	H21.4.1	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	2	239	H23.12.1	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	1
210	H21.4.1	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	2	240	H23.12.1	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	1
211	H21.4.1	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	2	241	H23.12.1	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	1
212	H21.4.1	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	2	242	H23.12.1	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	1
213	H21.4.1	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	2	243	H23.12.1	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	1
214	H21.12.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	1	244	H24.4.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・大鰐・宮園方面	1
215	H21.12.1	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	1	245	H24.4.1	弘前管内時刻表 No.2 富田・松原・久渡寺方面	1
216	H21.12.1	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	1	246	H24.4.1	弘前管内時刻表 No.3 城東・桜ヶ丘方面	1
217	H21.12.1	弘前管内時刻表 No.4 浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	1	247	H24.4.1	弘前管内時刻表 No.4 駒越・浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	2
218	H21.12.1	弘前管内時刻表 No.5 駒越・岩木方面	1	248	H24.4.1	弘前管内時刻表 No.5 相馬・西目屋・岩木方面	1
219	H21.12.1	弘前管内時刻表 No.6 桜ヶ丘・相馬・西目屋方面	1	249	H24.4.1	弘前・黒石・青森管内時刻表 No.6	2
220	H22.4.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・宮園方面	1	250	H24.12.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・大鰐・宮園方面	1
221	H22.4.1	弘前管内時刻表 No.2 小栗山・松原・学園町方面	1	251	H24.12.1	弘前管内時刻表 No.2 富田・松原・久渡寺方面	1
222	H22.4.1	弘前管内時刻表 No.3 城東団地・ビブレ方面	1	252	H24.12.1	弘前管内時刻表 No.3 城東・桜ヶ丘方面	1

No.	改正日付	タイトル	数量	No.	改正日付	タイトル	数量
253	H24.12.1	弘前管内時刻表 No.4 駒越・浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	1	270	H26.4.1	弘前管内時刻表 No.3 城東・桜ヶ丘方面	1
254	H24.12.1	弘前管内時刻表 No.5 相馬・西目屋・岩木方面	1	271	H26.4.1	弘前管内時刻表 No.4 駒越・浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	1
255	H24.12.1	弘前・黒石・青森管内時刻表 No.6	1	272	H26.4.1	弘前管内時刻表 No.5 相馬・西目屋・岩木方面	1
256	H25.4.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・大鰐・宮園方面	2	273	H26.4.1	弘前・黒石・青森管内時刻表 No.6	1
257	H25.4.1	弘前管内時刻表 No.2 富田・松原・久渡寺方面	2	274	H27.4.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・大鰐・宮園方面	1
258	H25.4.1	弘前管内時刻表 No.3 城東・桜ヶ丘方面	2	275	H27.4.1	弘前管内時刻表 No.2 富田・松原・久渡寺方面	1
259	H25.4.1	弘前管内時刻表 No.4 駒越・浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	2	276	H27.4.1	弘前管内時刻表 No.3 城東・桜ヶ丘方面	1
260	H25.4.1	弘前管内時刻表 No.5 相馬・西目屋・岩木方面	2	277	H27.4.1	弘前管内時刻表 No.4 駒越・浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	1
261	H25.4.1	弘前・黒石・青森管内時刻表 No.6	2	278	H27.4.1	弘前管内時刻表 No.5 相馬・西目屋・岩木方面	1
262	H25.12.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・大鰐・宮園方面	1	279	H27.4.1	弘前・黒石・青森管内時刻表 No.6	1
263	H25.12.1	弘前管内時刻表 No.2 富田・松原・久渡寺方面	1	280	H27.12.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・大鰐・宮園方面	1
264	H25.12.1	弘前管内時刻表 No.3 城東・桜ヶ丘方面	1	281	H27.12.1	弘前管内時刻表 No.2 富田・松原・久渡寺方面	1
265	H25.12.1	弘前管内時刻表 No.4 駒越・浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	1	282	H27.12.1	弘前管内時刻表 No.3 城東・桜ヶ丘方面	1
266	H25.12.1	弘前管内時刻表 No.5 相馬・西目屋・岩木方面	1	283	H27.12.1	弘前管内時刻表 No.4 駒越・浜の町・鱒ヶ沢・板柳方面	1
267	H25.12.1	弘前・黒石・青森管内時刻表 No.6	1	284	H27.12.1	弘前管内時刻表 No.5 相馬・西目屋・岩木方面	1
268	H26.4.1	弘前管内時刻表 No.1 主要路線・大鰐・宮園方面	1	285	H27.12.1	弘前・黒石・青森管内時刻表 No.6	1
269	H26.4.1	弘前管内時刻表 No.2 富田・松原・久渡寺方面	1				

註 (3) 大判2色刷り。(4) 白黒。(5) 日付は手書き。  
 (6) No.1は青森・五所川原・大館・十和田湖・黒石・板柳。No.2は駒越・浜の町・弥生・鬼沢・百沢・船沢。  
 No.3は小栗山・茂森・座頭石・桜ヶ丘・久渡寺・相馬・目屋の各方面。(7) 状態悪し。

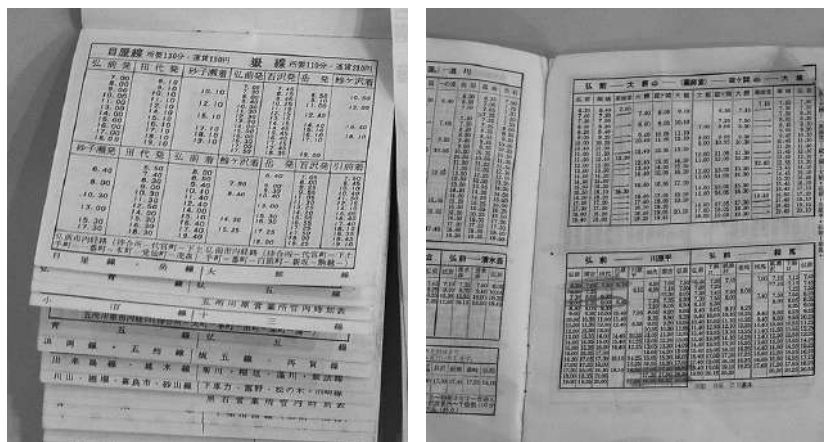
#### 寄贈資料の利用例—弘前から西目屋村砂子瀬・川原平地区への所要時間の変化—

当館では平成31年度に企画展「新説！白神のいにしえ—津軽ダム建設に伴う発掘調査成果とともに—」を開催した(岡本2019)。この展示で取り上げた西目屋村砂子瀬地区は、その昔、「マチ」を見物に弘前市内へ一生に一度行けるかなどといわれるほど、砂子瀬といえば遠隔の地であった(根深2019)と記されるほど交通不便な土地とされていた。『砂子瀬物語』のカバーには、「奥羽本線弘前駅下車。駅前からバスで砂子瀬まで二時間十分。宿は一泊千円程度」(森山1968)という砂子瀬の案内が書かれている。時代は下って「新砂子瀬物語」では、冒頭に「弘前から川原平行きのバスで約三〇分。白神山地ビジターセンターや西目屋村役場のある田代の集落をすぎ、さらに目屋溪を進んで二〇分ほどで、いま津軽ダムの建設が進んでいる、現行の目屋ダムそばを通り過ぎる。この一帯が、砂子瀬である」とあり(山下2011a)、40年ほどの間に弘前から砂子瀬までの所要時間が大幅に短縮したことが知られる。企画展においては、このような砂子瀬に至る所要時間の変化について具体的に示したかったのであるが、弘南バスにも過去の時刻表等は残されておらず、展示を断念した。ところが、先年当館収蔵資料に加わった佐藤仁氏旧蔵資料には、この間の時刻表等が揃っていたため、弘南バスから提供頂いた写真類も合わせて、「白神のいにしえ」展の補遺として示しておきたい。なお、青森県の交通史に造詣が深かった佐藤仁氏は、奥目屋とも称される砂子瀬・川原平両地区についても優れた考察を行っており(佐藤2011)、氏が遺した資料によってこの地域における交通を再論することには大きな意義がある。

佐藤仁氏旧蔵資料には、図1のような年代の不明な弘南バス路線図がある。図2は遺存状態の良い路線図の川原平へ至る経路を示した部分である。これによると、弘前市街地を出た後の停留所名は、水源入口、常盤、三上商店前、

悉戸、鳥井野、如来瀬、大久保、高野、国吉、診療所前、支所前、桜庭、中野、中畑、西沢商店前、番館、郵便局前、田代、名坪平、長面、村市、畳平、川辺入口、藤川、居森平、山神平、砂子瀬、尾富鉱山入口、八光入口、川原平である。図2の終点付近を拡大したものが図3である。やや遺存状態の悪い図4においては、終点付近の砂子瀬—川原平間に「尾富鉱山入口」と「八光入口」という二つの停留所がないため、両図の新旧とその年代について、若干の検討をしておきたい。川原平に至るバス路線（以下、川原平線とする）が開設されたのは1951年であり、その翌年に尾富鉱業による尾太鉱山の近代的開発が始まるとともに、目屋ダムの建設交渉が本格的に開始されたということであるから（山下2011 b）、尾富鉱山入口が書かれていない図4は1951年の川原平線開設当初に近い年代が、図3は1952年以降の尾太鉱山操業後の年代が与えられよう。また、両図とも1960年に竣工した目屋ダムの建設工事で移転した集落である山神平の表記があることや、後に述べるように目屋ダム建設工事中の1958年の時刻表にある「ダム入口」という停留所名（図9）が見えないことから、後出である図3も1950年代半ばまでのものと考えられる。

表2は、佐藤仁氏旧蔵資料のうち川原平線の時刻表から関連情報を抜き出したものである。本表にある1954年から1958年にかけての時刻表は、表1の「弘前管内・市内時刻表」に含まれていないが、これは下の写真のように冊子型であることなど、「揭示用」でないことによるものである。開設当初の時刻表は残されていないが、初期の3年でそれほど大きな変化が起きたとは考えづらいため、図5・6に示した1954年の時刻表から川原平までのバス路線が開設された当時の状況を推測することは可能であろう。1950年代前半は、弘前から川原平まで6往復が設定され、所要時間は130分であった。弘前から田代までの所要時間が70分であるから、田代から川原平まで実に1時間を要していたわけである。しかし、バスが運行されるまではその間を徒歩で半日かけて往復していた（森山1968）のだから、川原平線の開設というのは画期的なことだったに違いない。一方、1954年における弘前一青森間の



冊子型時刻表の例（左：1954年，右：1960年夏期）

バスの所要時間は100分（図5上段中央による）であり、弘前市民にとって西目屋、奥目屋というのは確かに遠隔の地であったのだろうと推察される。なお、1955年1月の時刻表では田代までの便しか記載が無く、バス路線開設当初は冬期の間、砂子瀬・川原平への便は運休だったようである。1957年11月の時刻表では、冬期間も夏期とそれほど変わらない所要時間で砂子瀬まで5往復の運行が始まっているが、川原平には至っていない。1958年の弘前観桜会臨時時刻表においても、田代線と並んでいるのは砂子瀬線であることから（図8）、当時は5月初旬においても砂子瀬—川原平間のバスは冬期運休が続いていたと推定でき、わずか3キロの区間が結構な交通の難所であったということだろう。なお、この臨時時刻表では弘前—田代間は通常の10往復に加え、7往復の臨時増発が設定されており、観桜会が地方をあげての一大イベントであったことが如実に示されている。このような増発は1971年時点では川原平まで1往復・田代まで4往復、1979年には川原平まで0.5往復に減っており、これが自家用車の普及に伴うものなのか、弘前さくらまつりの求心力低下によるものなのかについては検討が必要と思われる。1958年11月の時刻表では「ダム入口」の停留所が見え（図9）、1960年の竣工を前に工事が山場を迎えていた様子が見える。

1964年12月の時刻表では、夏期に比べると半減といえども川原平まで6往復の運行が確保されており、冬期間においても僻地の交通状況が改善していることが読み取れる。1965年4月の時刻表では、弘前—川原平間の夏期の所要時間が100分となっており、1957年に140分を要したことから考えればかなりの短縮である。これは昭和30年代に目屋ダムまでの道路が舗装された（山下2011 b）ためと考えられる。弘前—田代間の夏期における所要時間は当初70分であったが、1971年には現在と同じ50分となった。弘前—川原平の所要時間も数年おきに5分、10分と短縮され、1978年に75分で安定する。冬期タイヤが夏期と同等となるのは、便数では1974年、所要時間では1977年のことである。川原平線の最盛期は、12往復が運行した1972年から1974年の間で、昭和46年頃とされる尾太鉱山の鉱業生産最盛期（山下2011 b）を受けてのことであろう。昭和53年に尾太鉱山は閉山し、川原平線の便数は1980年に9往復に減っているが、それ以降は津軽ダム建設工事に伴う集落移転等があっても極端に減便されることはなく、最終段階でも川原平線開設当初の6往復を上回る7往復の運行が確保されていた。また、図10・13でも分かるように弘前駅までの便とは別に、同市の聖愛高校行きが朝1本の片道で運行されていた（古くから松原行き、その後安原行きとして運行されていた系統）。なお、図12・13は川原平線の廃止後、「白神のいにしえ」展の際に株式



会社弘南バスのご厚意で、保管されていた方向幕を取り付けて撮影していただいたものである。図 14～17 は津軽ダム建設に伴って民家の移転が完了した、2011 年時点での川原平線終点付近のバス停の状況である。当初の路線図にない「砂子瀬入口」は目屋ダムによる移転前の砂子瀬集落の入口、「砂子瀬」は移転後の砂子瀬集落であり古い砂子瀬小学校の前、「上砂子瀬」は移転後の砂子瀬小学校（閉校後は砂川学習館）の前にあたる。川原平線は 2014 年 9 月 30 日に廃止され、弘前発の終点は居森平となったが、その居森平線も 2018 年 9 月 30 日に廃止された。弘前から西目屋方面のバスはすべて田代地区の西目屋村役場前が終点となり、田代線は西目屋村役場線と改称された。

ところで、『砂子瀬物語』のカバーに記された「奥羽本線弘前駅下車。駅前からバスで砂子瀬まで二時間十分。」とは、いつの時点での砂子瀬の姿なのだろうか。表 2 では、それだけの時間を要しているのは 1958 年の冬期だけで（図 9）、『砂子瀬物語』が刊行された 1968 年には弘前－川原平間が夏期で 90 分、冬期で 120 分である。川原平の手前の砂子瀬までの所要時間は多少短いはずなので、「二時間十分」というのが取材時点における実際の所要時間であるのか、著者の勘違いであるのか、あるいは遠隔の地を演出するためのキャッチコピーであるのか、現在となっては不明である。

### おわりに

最後にこの資料の受贈に関しては、工藤清泰氏・相馬信吉氏・福井敏隆氏・鶴巻秀樹氏、及び佐藤仁氏の教え子の方々から情報提供などについて大いにご協力を賜った。松山奏芳宏氏には時刻表の調査などでお手をわずらわせた。なお、本稿掲載写真の一部は弘南バス株式会社、木村高氏（青森県埋蔵文化財調査センター）から提供いただいた。記して感謝申し上げます。

### 文献

森山泰太郎 1968 『砂子瀬物語』 津軽書房

佐藤仁 2011 「白神からの流れ、白神への道－目屋地域の歴史的考察－」『白神学』第 2 巻（財）ブナの里白神公社

山下祐介 2011 a 「新砂子瀬物語」『白神学』第 1 巻（財）ブナの里白神公社

山下祐介 2011 b 「写真で見る『砂子瀬物語』」『白神学』第 2 巻（財）ブナの里白神公社

岡本洋 2019 「平成 30 年度企画展「新説！白神のいにしえ－津軽ダム建設に伴う発掘調査成果とともに－」開催報告」『青森県立郷土館研究紀要』第 43 号

根深誠 2019 『山棲みの記憶』 ヤマケイ文庫

表 2 弘南バス川原平線の推移

年代	時刻表改正日付	便数（弘前発）				所要時間（分・弘前から）				運賃（円）
		川原平 まで	砂子瀬 まで	ダム入口 まで	田代まで	川原平 まで	砂子瀬 まで	ダム入口 まで	田代まで	
1951										
1952										
1953										
1954	昭和 29 年 5 月 7 日	6 往復			6 往復	130			70	
1955	昭和 30 年 1 月 14 日				10 往復					
1956	昭和 30 年 4 月 25 日	6 往復			6 往復	130			70	
1957	昭和 32 年 5 月 1 日	4 往復	2 往復		5 往復	140	120		70	
	昭和 32 年 11 月 1 日		5 往復		6 往復		120		80	
1958	昭和 33 年 4 月 26 日 （弘前観桜会臨時時刻表）		6 往復		10 往復 ＋臨時増発 7 往復 （一部壺平まで）					
	昭和 33 年 11 月 10 日		4 往復	3 往復	4 往復		130	110	70	
1959	昭和 34 年 4 月		6 往復		5 往復		130		70	砂子瀬 150
1960										
1961										
1962										
1963										
以下、川原平まで										
1964	昭和 39 年 12 月	6 往復			10 往復	120			70	
1965	昭和 40 年 4 月 11 日	10 往復			7 往復	100			60	
	昭和 40 年 12 月 25 日	7 往復			11 往復	120			60	
1966	昭和 41 年 3 月	11 往復			8 往復	100			60	
1967	昭和 42 年 3 月	11 往復			9 往復	100			60	
	昭和 42 年 12 月 25 日	8 往復			10 往復	120			60	
1968	昭和 43 年 4 月 1 日	11 往復			9 往復	90			55	
	昭和 43 年 12 月 25 日	8 往復			11 往復	120			60	

太字は冬期ダイヤ

年代	時刻表改正日付	便数 (弘前発)				所要時間 (分・弘前から)				運賃 (円)
		川原平 まで	砂子瀬 まで	ダム入口 まで	田代まで	川原平 まで	砂子瀬 まで	ダム入口 まで	田代まで	弘前ー川原平間
1969	昭和44年4月10日	11往復			9往復	90			55	
1970	昭和45年12月17日	9往復			11往復	110			55	230
1971	昭和46年4月1日	11往復			8往復	85			50	
	昭和46年4月25日 (弘前さくらまつり臨時時刻表)	1往復増発			4往復増発					
	昭和46年12月21日	9往復			10往復	110			55	
1972	昭和47年4月1日	12往復			7往復	80			50	
	昭和47年12月21日	12往復			6往復	105			55	
1973	昭和48年4月1日	12往復			7往復	80			50	330
1974	昭和49年4月8日	12往復			7往復	80			50	
	昭和49年12月21日	12往復			8往復	100			55	500
1975	昭和50年4月10日	11往復			7往復	75			50	
	昭和50年12月	11往復			7往復	90			55	
1976	昭和51年4月	11往復			7往復	80			45	600
	昭和51年12月	11往復			7往復	95			60	
1977	昭和52年12月30日	11往復			7往復	75			50	
1978	昭和53年5月21日	11往復			7往復	75			50	
1979	昭和54年1月10日	11往復			7往復	75			50	650
	昭和54年4月28日	11往復			7往復	75			50	
	昭和54年4月28日 (弘前さくらまつり臨時時刻表)	0.5往復 (弘前発片道) 増発								
1980	昭和55年1月10日	9往復			8往復	75			50	
1981	昭和56年1月16日	9往復			7往復	90			50	830
	昭和56年4月28日	9往復			7往復	75			50	
	昭和56年12月28日	9往復			6往復	90			50	
1982	昭和57年4月10日	9往復			8往復	80			50	
	昭和57年12月24日	9往復			田代行き 5往復 大秋行き 3往復	85			50	890
1983	昭和58年4月17日	9往復			田代行き 5往復 大秋行き 5往復	70			50	
	昭和58年12月24日	9往復			田代行き 5往復 大秋行き 4往復	85			60	
1984	昭和59年4月6日	10往復			田代行き 6往復 大秋行き 4往復	75			50	
	昭和59年12月15日	9往復			田代行き 5往復 大秋行き 4往復	75			50	
1985	昭和60年4月8日	10往復			田代行き 4往復 大秋行き 4往復	75			50	
	昭和60年12月16日	10往復			田代行き 4往復 大秋行き 4往復	80			50	
1986	昭和61年4月7日	10往復			田代行き 4往復 大秋行き 4往復	75			50	
1987	昭和62年4月7日	10往復			田代行き 4往復 大秋行き 4往復	75			50	
	昭和62年12月15日	10往復			田代行き 4往復 大秋行き 4往復	75			50	
1988	昭和63年4月6日	10往復			田代行き 4往復 大秋行き 4往復	75			50	
	昭和63年12月13日	10往復			田代行き 4往復 大秋行き 4往復	80			60	
1989	平成元年4月10日	10往復			田代行き 4往復 大秋行き 4往復	75			50	
	平成元年12月13日	10往復			田代行き 4往復 大秋行き 4往復	80			50	
1990	平成2年4月6日	10往復			田代行き 4往復 大秋行き 4往復	75			50	
1991	平成3年4月8日	10往復			田代行き 4往復 大秋行き 4往復	80			50	
1992	平成4年4月6日	9往復			田代行き 3往復 大秋行き 4往復	80			50	
1993	平成5年4月6日	9往復			田代行き 3往復 大秋行き 4往復	75			50	
	平成5年12月1日	9往復			田代行き 3往復 大秋行き 4往復	80			50	
1994	平成6年4月6日	9往復			田代行き 3往復 大秋行き 4往復	80			50	
1995	平成7年4月6日	9往復			田代行き 3往復 大秋行き 4往復	80			50	
	平成7年12月11日	9往復			田代行き 3往復 大秋行き 4往復	80			50	
1996	平成8年3月21日	9往復			田代行き 3往復 大秋行き 4往復	80			50	
	平成8年12月9日	9往復			田代行き 3往復 大秋行き 4往復	80			45	
1997	平成9年3月21日	9往復			田代行き 3往復 大秋行き 4往復	80			49	

太字は冬期ダイヤ

年代	時刻表改正日付	便数 (弘前発)				所要時間 (分・弘前から)				運賃 (円)
		川原平 まで	砂子瀬 まで	ダム入口 まで	田代まで	川原平 まで	砂子瀬 まで	ダム入口 まで	田代まで	弘前－川原平間
1998										
1999	平成 11 年 3 月 21 日	9 往復			田代行き 3 往復 大秋行き 4 往復	80		49		
2000	平成 12 年 3 月 21 日	9 往復			田代行き 3 往復 大秋行き 4 往復	85		49		
	平成 12 年 12 月 21 日	9 往復			田代行き 3 往復 大秋行き 4 往復	85		49		
2001	平成 13 年 4 月 1 日	9 往復			田代行き 3 往復 大秋行き 4 往復	85		49		
	平成 13 年 12 月 1 日	9 往復			田代行き 4 往復 大秋行き 4 往復	85		49		
2002	平成 14 年 7 月 22 日	9 往復			田代行き 4 往復 大秋行き 4 往復	80		55		
	平成 14 年 12 月 1 日	9 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	85		55		
2003	平成 15 年 4 月 1 日	9 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	80		55		
	平成 15 年 12 月 1 日	9 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	85		55		
2004	平成 16 年 4 月 1 日	9 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	80		55		
2005	平成 17 年 4 月 1 日	9 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	80		55		
	平成 17 年 12 月 1 日	9 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	85		55		
2006	平成 18 年 4 月 1 日	9 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	80		55		
	平成 18 年 12 月 1 日	9 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	85		55		
2007	平成 19 年 4 月 1 日	9 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	80		55		
	平成 19 年 12 月 1 日	7 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	85		55		
2008	平成 20 年 4 月 1 日	7 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	80		55		
	平成 20 年 12 月 1 日	7 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	85		55		
2009	平成 21 年 4 月 1 日	7 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	80		55		
	平成 21 年 12 月 1 日	7 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	85		55		
2010	平成 22 年 4 月 1 日	7 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	80		55		
	平成 22 年 12 月 4 日	7 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	85		55		
2011	平成 23 年 4 月 1 日	7 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	80		55		
	平成 23 年 12 月 1 日	7 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	85		55		
2012	平成 24 年 4 月 1 日	7 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	80		55		
	平成 24 年 12 月 1 日	7 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	85		55		
2013	平成 25 年 4 月 1 日	7 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	80		50		
2014	平成 26 年 4 月 1 日	7 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	80		50		1,410
※ 2014 年 9 月 30 日で川原平線廃止。終点は居森平となった。					以下、居森平まで					
2015	平成 27 年 4 月 1 日	7 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	75		50		
2016	平成 28 年 4 月 1 日	7 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 4 往復	75		50		
	平成 28 年 12 月 1 日	7 往復			役場行き 4 往復 大秋行き 5 往復	80		50		
2017										
2018	平成 30 年 4 月 1 日	7 往復			役場行き 4 往復 大秋行きは 4 月段階で廃止されている。	75		50		
※ 2018 年 9 月 30 日で居森平線廃止。終点は西目屋村役場前となった。										
2018	平成 30 年 12 月 1 日	役場止まり 10 往復						60		

役場＝西目屋村役場前 (田代)

太字は冬期ダイヤ

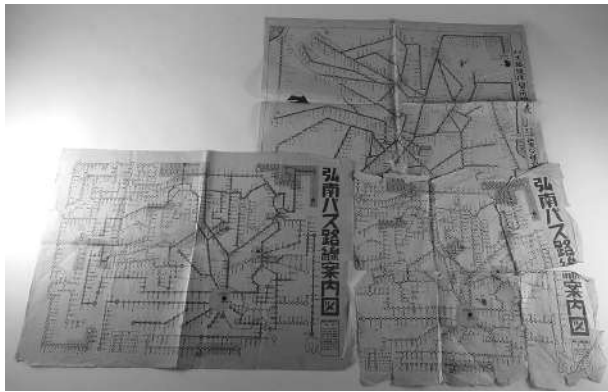


図1 バス路線図

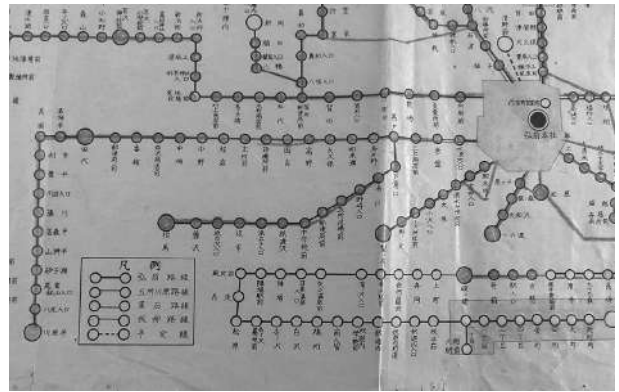


図2 川原平線停留所(中央から左端)

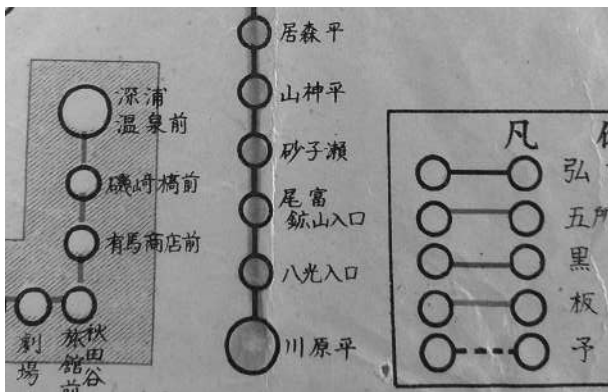


図3 図2の終点付近拡大

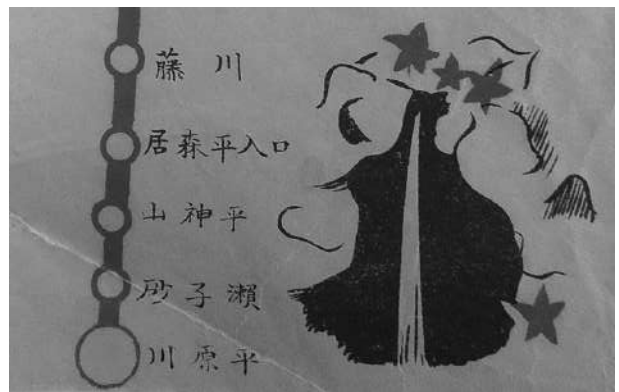


図4 別葉の終点付近

弘前中心時刻表 弘南バス時刻表 昭和29年07月7日改正 黒石中心時刻表

田代線 (70分)	猿賀線 (40分)	川原平線 (130分)	鬼沢線 (55分)
弘前発 7:00 〇 8:00 〇 9:00 〇 10:00 〇 11:00 〇 12:00 〇 13:00 〇 14:00 〇 15:00 〇 16:00 〇 17:00 〇 18:00	弘前発 6:20 〇 7:00 〇 8:00 〇 9:00 〇 10:00 〇 11:00 〇 12:00 〇 13:00 〇 14:00 〇 15:00 〇 16:00 〇 17:00 〇 18:00	弘前発 8:00 〇 10:00 〇 11:30 〇 13:00 〇 14:30 〇 16:00 〇 17:00 〇 18:00	弘前発 6:00 〇 7:00 〇 8:30 〇 10:30 〇 12:00 〇 14:00 〇 15:00 〇 17:00 〇 18:00

図5 1954年の時刻表

弘前中心時刻表

田代線 (70分)	猿賀線 (40分)
弘前発 7:00 〇 8:00 〇 9:00 〇 10:00 〇 11:00 〇 11:30 〇 13:00 〇 14:30 〇 15:30 〇 16:00 〇 17:00 〇 18:00	弘前発 6:30 〇 7:30 〇 8:10 〇 8:30 〇 10:30 〇 11:30 〇 12:30 〇 13:30 〇 14:30 〇 15:00 〇 17:00 〇 18:00
川原平線 (130分)	鬼沢線 (55分)
弘前発 8:00 〇 10:00 〇 11:30 〇 14:30 〇 16:00 〇 17:00	弘前発 7:00 〇 8:00 〇 9:30 〇 11:30 〇 13:00 〇 15:00 〇 16:00 〇 18:00

図6 図5の田代線・川原平線部分

弘前観桜会臨時時刻表 (33.4.26~5.5)

3. ( )内時刻は経路変更となる

図7 観桜会臨時時刻表

大館線 砂子瀬線 嶽線  
前門発 大館発 弘前待合所発 砂子瀬発 弘前待合所発 嶽発

田代線 弘前待合所発 田代発

ケ関線 前門発 碓ケ関発

新岡線 弘前待合所発 新岡発

図8 図7の田代線・砂子瀬線部分

田代・砂子瀬線 所要 2時間10分

弘前発	田代入口発	砂子瀬着	砂子瀬発	田代入口発	弘前着
6:40	7:50	8:30	8:50	7:00	8:10
7:40	8:50		7:00	7:20	8:00
8:40	9:50	10:30	8:00	8:20	9:00
10:10	11:20				9:30
11:40	12:50	13:30	9:30	9:50	10:30
13:40	14:50	15:30		11:00	11:40
14:40	15:50	16:30	16:50		13:30
15:40	16:50			14:00	14:40
16:10	17:20	18:00	18:20	16:00	16:40
17:10	18:20	19:00	19:20		17:30
18:00	19:10			17:30	18:30

図9 1958年11月の時刻表

弘南バス 通過予定時刻表

	弘前駅前	聖愛高校	川原平行
6	37	57	57
7	32		
8	37		14
9			
10	32		14
11			
12	37		14
13			
14	32		14
15			
16	32		14
17			
18			44
19			
20			13
21			

図10 砂子瀬バス停の時刻表 (2010年: 木村高氏撮影)



図11 砂子瀬バス停 (2010年: 木村高氏撮影)



図 12 川原平行きの方向幕を付けた弘南バス



図 13 川原平－聖愛高校間の路線表示



図 14 砂子瀬入口バス停 (2011年)



図 15 砂子瀬バス停 (2011年)



図 16 上砂子瀬バス停 (2011年)



図 17 川原平バス停 (2011年)

※図 12 ～ 17：弘南バス株式会社提供